

第2回目 熟議開催

10月4日(火)は東江小、瀬喜田小職員、本校職員、学校運営協議会の委員等、総勢90名余りが参加し、全学級の公開授業→全体会(実践報告)→熟議→全体会(共有)の流れで行いました。公開授業では1年生は総合的な学習の時間「働く人々から学んだことを職場体験で生かすには?」、2年生は、特活「東江校区・名護市の良いところを紹介する文を考えよう」、3年生は残念ながら2クラスで学級閉鎖があり、3年2組で英語「関係代名詞を使って地域のおすすめの物や場所を紹介する」を公開しました。どの学年も本校区で身に付けたい4つの力〇人を大切にできる力、〇自分の考えを持つ力、〇自分を表現する力、〇チャレンジする力を意識して授業を行いました。クロムブックを活用したり、付箋紙を使って意見交換したり交流や学び合う姿が見られる授業でした。その後の「熟議」では『「つけたい力」の視点を踏まえ、校区スローガンを考えよう』という協議題で各グループとも東江中校区のこどもたちの未来を見つめながら語る場面が多く見られました。その後全体会で発表し、情報共有を図り会を終えました。今後は運営協議会でスローガンを決定していく流れになると思います。校区の先生方、地域の方々との共有した時間でした。ありがとうございました。



朝の読み語り開催しました

10月5日(水)の朝の時間、1年1組で翁長光代さん(本校OB)、3年1組で嘉陽宗一郎さん(市会議員)、3年2組で宮城さゆりさん(市会議員)、3年3組で岸本直也さん(市青少協会会長)の4名が本の読み語りをしてくださいました。もちろん、自己紹介をして、将来のことや名護市のことなどお話していただきました。15分という短い時間でしたが、聴く姿勢も素晴らしかったそうです。ありがとうございました。



